

家畜保健衛生だより

平成29年度 第17号

飼養管理作業中の事故にご注意を！

農林水産省が公表している農作業死亡事故調査によると、家畜の飼養管理作業中などの死亡事故は、毎年1～4名で推移しています。

畜産業では、作業用機械による事故に加え、牛の事例では、搾乳中や移動中等に予想外の動きを取るなどによる事故が発生しています。

牛の世話中に発生した事故の主な報告実例

- ◆ 牧場牛舎内のパーラーから搾乳が終わった牛を誘導中、牛と壁の間に挟まれ左肋骨を骨折
- ◆ 牛舎にて搾乳作業中、搾乳機を落とした際、牛に右手親指を蹴られ靭帯損傷
- ◆ 畜舎で清掃作業中、牛に押され転倒し右肩を脱臼
- ◆ 牛舎から搾乳場へ牛を連れてくる際、発情中の牛に追いかけて胸付近を頭突きされ打撲
- ◆ 牛舎内で搾乳作業中、牛にミルクカーをかけようとした際、突然牛が暴れだし倒れてきたので避けようとしたが、間に合わず体を挟まれ負傷
- ◆ 育成牛舎で除糞作業中、牛同士がケンカをし、牛の後部で作業していたため、牛と鉄パイプの間に挟まれ左背中肋骨を圧迫され負傷

家畜の状態に常に気をはらい、予期できない動きにもあわてずに対応できるよう事前の安全確認に努めるとともに、作業用機械についても、日頃のメンテナンスや正しい使用法・操作により、事故を防止しましょう。

神奈川県湘南家畜保健衛生所

〒259-1215 平塚市寺田縄 345

TEL 0463-58-0152 FAX 0463-58-5679